

お茶の食育（茶育）の取組事例 ⑥

- (1) 茶育提供者名（所在市町村）：株式会社伊藤園（東京都渋谷区）
- (2) 茶育取組者名：武蔵村山市立第三中学校
- (3) 取組の内容：2年生3クラス（計約100名）に対して、各クラス40分ずつお茶のおいしい淹れ方講座を開催し、茶の歴史やおいしい淹れ方などを説明。また、急須でお茶を淹れる体験を実施し、ペアになった生徒同士でお茶を淹れ合い、お湯で淹れた場合と水出しの場合で、茶の渋みや旨味といった味の違いを体感。また、使用した急須と茶殻の後片付けまで行い、生徒から茶殻の活用方法についての質問が挙がる場面もあった。



授業の様子

(4) 取組の成果：

①授業を受けた生徒の感想

- ・正しいお茶の淹れ方や急須の使い方を学ぶことができました！
- ・淹れ方によって味が変わったり味の濃さが変わることを学びました。
- ・もっとお茶のことについて深く考えたいと思いました。
- ・（講座を受けた後、急須で淹れたお茶を家族に振舞った生徒より）家族からおいしいと言ってもらえて、淹れてよかったと思いました。

②今後について

講座を通して今後も多くのこどもたちに体験していただき、お茶を未来につなぎたいと思います。



急須でお茶を淹れる体験

お茶の食育（茶育）の取組事例 ⑦

- (1) 茶育提供者名（所在市町村）：株式会社伊藤園（東京都渋谷区）
- (2) 茶育取組者名：東京都板橋区赤塚小学校
- (3) 取組の内容：お茶のおいしい淹れ方講座にて、どのようなお茶があるのか、お茶はどのように作られているかなど説明。また、急須でお茶を淹れる体験（水出し茶）を実施し、急須を使った場合のお茶の淹れ方、どんな味のお茶になるのか体験。なお、お茶の淹れ方体験で使用した茶葉は、地元板橋区に所在する茶園にて5月に子どもたちが摘み取ったもの。茶摘み体験は、板橋区主催で実施されたものであり、その後、製茶した茶を子どもたちへ配布。



お茶の食育教室の様子

(4) 取組の成果：

①授業を受けた児童の感想

- ・お店で売っているお茶も美味しいけれど、自分でお茶を淹れた後に飲むお茶が一番美味しいなと思いました。
- ・美味しいお茶を飲めたし、お茶の淹れ方やお茶のことがよく分かったので、とても良かったです。

②教員の感想

- ・茶つみの歌を音楽科で学習して、その後近くの茶園に実際に茶つみに行き、製茶されたお茶で、お茶淹れをするという系統的な学びを、プロから学ぶ機会はとても貴重でした。今後も実体験を伴った学習を、地域や企業の皆さまとしていきたいです。

